

# ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 佐藤隆治  
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局  
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139  
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)  
 ファクス 0297-74-1990  
 ホームページ <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>  
 e-mail [gikai@city.toride.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.toride.ibaraki.jp)



## 取手市議会だより第212号 2015(平成27)年10月15日発行

＜紙面から＞

取手市議会は、8月31日から9月17日まで平成27年第3回定例会を開催しました。今定例会では、初日と最終日に市制45周年及びとりかめくんのポロシャツを着用して開催し、軽装で、カラフルな議場で審議が行われました。平成26年度の一般会計及び特別会計の決算が提出され、一般会計決算は、決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。また、11月7日(土曜日)には、議会報告会をウェルネスプラザで開催いたします。皆さんぜひお越しください。

決算審査特別委員会を設置し、平成26年度一般会計決算の審査を行いました。構成委員は次のとおりです。

**決算審査特別委員会の構成**  
 委員長 石井めぐみ  
 副委員長 落合信太郎  
 委員 遠山智恵子、佐藤清、齋藤久代、川又貞男、関戸勇、池田慈、市村達明、岩澤信

●一般・各特別会計決算：いずれも認定

〔討論〕  
 平議員：少子高齢化の中で市民のニーズ等に応え、的確な行政運営が必要。健全化比率は早期健全化基準を下回り、良好な状態が保たれている。持続可能な財政基盤確立に向けた取り組みを進めてもらいたい。全ての決算に賛成。

遠山議員：合併特例債に取手駅西口開発費が含まれ、市債の在り方が問題。子どもの貧困問題が取り沙汰される中、徴税方法が県租税債権管理機構に送るなど、以前の丁寧な対応ではなくなっている。雨水排水問題の改善も不十分。学校統廃合による通学路の安全確保が未解決。一般会計に反対。

入江議員：戸頭駅周辺の防犯カメラ設置、統合校の大規模改修工事や市内全小学校へのエアコン設置工事実施設計、通学路整備等、市の未来を担う世代への投資を評価する。

## 認定 平成26年度決算

歳入 歳出  
 ～総額 616 億円・597 億円～

進行率65%と、駅前らしい街並み、景観が形成されつつある。今後の活性化に期待。駅特別会計に賛成。

染谷議員：車券発売収入は減少しているが、入場料無料化やイベント開催など努力をしている。一層の経営改革を着実に進めてもらいたい。

また、ウェルネスプラザが完成し、市の活性化の兆しが見えてきた。取手駅北土地画整理事業も平成34年度の完成を目指し、計画的に進められている。一般会計、駅特別会計に賛成。

吉田議員：取手駅西部地区の造成に向けた設計事業や建物補償を進めてきた。土地画整理事業については

※健全化比率：市の財政状況を客観的に表し、早期健全化や再生の必要性を判断するため、実質赤字比率、将来負担比率などの4つの財政指標。

たい。選手宿舎は東日本大震災の際、南相馬市の皆さんの避難所として利用した。2019年には国体の開催もあり、スポーツの振興に貢献している。競輪特別会計に賛成。

池田議員：少しずつ減少する税収に下げ止まりが見られた。市民が健康で幸せに暮らすためには福祉費の増額が必要で、子どもへの支援が着実に拡充されている。保健師の訪問事業の充実、ぶらっと健康相談など、ウェルネス事業のソフト面が実施され、今後もしっかり事業を推進していただきたい。一般会計に賛成。

落合議員：ぬくもり支援事業の助成対象を中学3年生まで拡大したことは、安心して子育てできる環境整備に力を注いでいる市の姿勢。児童・保護者の待望である小学校へのエアコン設置は子どもたちの健康面への配慮、熱中症対策であり、教育環境の充実を高く評価。

また、月・木・SAY職員、のささやきの取り組みもあり、アクセス数が34万件と、引き続き情報発信に期待する。一般会計に賛成。

### 平成26年度決算概要

会計名	歳入総額	歳出総額	主な歳出内容
一般	365億 3,819万円	357億 5,127万円	排水整備工事(青柳、野々井ほか)、通学路安全対策(稲向原、下高井田向)、本庁舎耐震補強工事、住宅地空間放射線量調査測定、健康運動教室の開催、移動販売車による買い物弱者への支援、市内企業の事業拡大に伴う施設奨励金・雇用促進奨励金交付、外来(中学生まで)・入院(小学生まで)医療費一部助成
取手駅西口都市整備事業特別	18億 8,009万円	18億 181万円	取手駅前広場雨水管敷設工事、ウェルネスプラザ建設工事
用地先行取得事業特別	1億 1,687万円	1億 1,687万円	取手駅東口多目的広場整備事業債元金償還金
国民健康保険事業特別	133億 6,597万円	126億 9,475万円	保険給付費、後期高齢者支援金
後期高齢者医療特別	20億 1,834万円	20億 463万円	後期高齢者医療広域連合納付金
介護保険特別	66億 9,395万円	64億 3,818万円	居宅・施設介護サービス給付費
介護サービス特別	2,339万円	2,301万円	ケアプラン作成委託料
競輪事業特別	9億 6,494万円	9億 1,879万円	競輪事業基金積立金、競輪事業一般会計繰出金
公平委員会特別	78万円	59万円	委員報酬、公平委員連合会への負担金

(千円以下は切り捨て)

# 皆さんの希望です 請願・陳情

請願は、皆さんが国や県、市区町村に対し、一定の希望を述べる制度です。憲法には、国民の基本的権利として請願権（第16条）が保障されています。議会への提出には議員の紹介を通して行います。陳情は、議長が必要と認められたものについては、請願と同等に取り扱うことにしています。

## 請願

●教育予算の拡充を求める  
請願：採択

〔提出者〕

茨城県教職員組合 吉田  
豊氏ほか196人

〔紹介議員〕

渡部議員

〔討論〕

平議員：民主党は従前から  
少人数学級の推進を掲げて  
きた。政権交代し、進まな  
い状態になっている。賛成。



雇用促進住宅(台宿)

●雇用促進住宅の存続を求  
める請願書：請願事項②の  
み採択

①公共住宅として台宿雇用  
促進住宅を存続させること。

②存続を求める意見書を関  
係機関に提出すること。

〔提出者〕

長谷山美智子氏ほか13  
8人

〔紹介議員〕

鈴木議員

〔討論〕

鈴木議員：住民説明会では  
納得の声は皆無だった。一  
般質問でも住宅政策の充実  
を求める声があり、支援制  
度を確立するべき。賛成。

池田議員：台宿雇用促進住  
宅の存続は不可能に近い請  
願であると考えられる。しか  
し、市として何か出来ないか考  
えていただきたい。賛成。

●国保税の引き下げを求め  
る請願：不採択

〔提出者〕

取手地域社会保障推進協  
議会事務局長 新田幸次氏  
ほか2154人

〔紹介議員〕

小池議員ほか1人

〔討論〕

小池議員：国保会計は過去  
5年、大幅黒字を繰り返し、

基金を積み上げていく。毎  
年大きな黒字を計上するな  
ら税が妥当か検証する必要  
がある。賛成。

## 陳情

●気象事業の整備拡充を求  
める意見書提出に関わる陳  
情：採択

〔提出者〕

国土交通労働組合関東中  
部気象支部 水戸分会分会  
長 海野俊幸氏

〔討論〕

関戸議員：異常気象は全国  
どこでも起こることが予想  
される。気象現象を正確に  
把握し、情報を伝える上で  
も、整備拡充は重要。賛成。



水戸地方気象台内観測予報業務室

●市政協力員制度の改革を  
求める陳情書：不採択

〔提出者〕

小矢勝義氏

〔討論〕

関戸議員：市政協力員の業  
務の一部は町会や自治会で  
組織的に対応しているところ  
が多くある。町会や自治  
会の問題も含めて全体で考  
えたときに、見直し検討す  
る時期に来ている。賛成。

●政治倫理条例の精査及び  
整備を市議会議員の責任で  
直接実施することを求める  
陳情：不採択

〔提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

遠山議員：この陳情は議会  
運営委員会での委員長の発  
言を受けてのもの。委員と  
して反省している。議員自  
身が整備を手がけなければ  
いけない。賛成。

●子どもたちの放射能被ば  
くに対する集団健康診断実  
施を求める陳情：趣旨採択

〔提出者〕

加賀谷 薫氏

〔討論〕

平議員：政治が子どもたち  
の健康を調べ、そのデータ  
を残し、治療して、人間ら  
しい生活を送らせるところ  
を見たい。趣旨採択に賛成。

鈴木議員：子どもの健康を  
願う親の気持ちになり、市  
が検査するべき。費用は国  
や東電に請求すればいい。

一番大切な子どもの命を守  
る行動を。趣旨採択に反対。

〔提出者〕

飯島議員：甲状腺の触診、  
エコー診断、血液検査、心  
臓検査、できることから市  
で一刻も早く子どもの健康  
診断を行う体制をとってほ  
しい。趣旨採択に賛成。



●市内全域の歩道改修に関  
わる陳情（バリアフリー取  
手ー歩道）：趣旨採択

〔提出者〕

斎藤たかし氏ほか225  
人

〔討論〕

遠山議員：趣旨採択は陳情  
者の願意は理解するが、議  
会から行政には渡らず、何  
もしてもらえない。だれも  
が安心して通行できるバリ  
アフリー化を多くの市民が  
願っている。趣旨採択に反  
対し、陳情自体に賛成。

●政治倫理に関するコンプ  
ライアンスについての陳情：  
陳情事項③のみ採択

〔提出者〕

政治倫理審査会は①専門  
委員を2人、連続2期4年。  
応募専門委員がない場合、  
一般市民から6人。②市長  
等及び議員の縁者は委員に  
選任しない。③原則公開。  
議会傍聴規則を準用。④審  
査会の庶務担当を総務部に  
〔提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

倉持議員：案件によっては  
秘密会の形は必要だが、原  
則公開にするのが時代の流  
れ。陳情事項③に賛成。

赤羽議員：多くの自治体で  
原則公開の会議に位置付け  
られている。原則公開にす  
べき。陳情事項③に賛成。

遠山議員：原則公開とし、  
審査結論に至る経緯を知ら  
せるべき。公正公平で開か

れた市政、議会として受け  
止め改善すべき。全て賛成。  
●地方自治法第100条調  
査権行使の委員会設置を求  
める陳情：不採択

〔提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

加増議員：議会は市民の  
代弁者として市政執行の  
チェック機能の役割を果た  
すべき。議会が調査を行う  
ことすら拒否することは、  
自ら議会としての役割を放  
棄するに等しい。賛成。



新米が集荷された倉庫(茨城みなみ農協)

●TPP（環太平洋連携協  
定）交渉に関する陳情：採  
択

〔提出者〕

茨城みなみ農業協同組合  
代表理事組合長 齊藤 繁  
氏

〔討論〕

平議員：日本は農家がお米  
を作りたい気持ちをそいで  
いる。物を売れる方向で学  
ぶべき。陳情事項は生き残  
さなければならぬ。賛成。

# 市長提出議案

## ① 情報公開条例の改正：可決

不開示情報を一定の場合に限り、公文書の存否を明らかにせず、開示を拒否できるようにするもの。

## ② 個人情報保護条例の改正：可決

番号法の施行に伴い、個人番号を含む個人情報の取り扱い及び情報提供等記録の保護に關し所要の措置を講じ、地方独立行政法人に關する規定を整備。一定の場合に限り、公文書の存否を明らかにせず、開示を拒否できるようにするもの。

## ③ 情報公開及び個人情報保護審議会条例の改正：可決

番号法に規定する特定個人情報保護評価項目を情報公開及び個人情報保護審議会で所掌するもの。

## ④ 手数料条例の改正：可決

番号法に基づき、交付するカードの再発行手数料などを定めるもの。

### 〔討論〕

平議員：大量な個人情報の自由な利用を許せば、差別的な取り扱いを受ける可能性が生じる。法整備が十分でない。全て反対。

関戸議員：行政の都合によって拒否の判断ができるような

改定はすべきではない。

内閣府の調査で番号法の内容を知らない人が半数いる。わかっている人からも情報保護に不安を感じる声がある。すべて反対。

池田議員：個人の人権を守りながら、行政の公開性を明確に担保する文言であるべき。①に反対。

番号法には反対だが、個人情報の取り扱い及び情報提供などの記録の保護は必要。②に賛成。



取手ウエルネスプラザ

## ● 取手ウエルネスプラザの設置及び管理に関する条例の改正：可決

施設の住居表示の変更及び使用料の一部を変更し、利用者の利便性のさらなる向上を図るもの。

### 〔討論〕

市村議員：料金が詳細なものになり、回数券や1カ月

フリーパス等が加わり、柔軟なものになった。賛成。  
川又議員：長い間放置されていた土地に、ウエルネスプラザがオープンすることになり、大変喜んでいて。駐車場の問題もこれから考えてほしい。賛成。



水槽付消防自動車

## ● 水槽付消防自動車購入契約の締結：可決

市村議員：20年経過する消防自動車の使用を懸念していた。より高度な消防活動に当たるために高機能な設備を備えている。賛成。

吉田議員：市民の安全を確保するため、車両の刷新を行い救急体制の充実を図るとともに、消防職員の士気が上がることで市民の安心安全につながる。賛成。

## ● 平成27年度一般会計補正予算：可決

阿部議員：創業支援事業補助金で駅周辺に事務所を用意し、創業を希望する方が

経営アドバイザーを受けられ、既存の事業者と横のつながりをつくる事業支援は全国でも珍しい取り組み。ぜひ成功させてほしい。賛成。

入江議員：コミュニティバスは年間21万人の利用者があり、多くが60歳以上。バスロケーションシステムの導入で若い世代に好まれ、利用増進を願う。賛成。

結城議員：地方創生先行分の補正予算が組まれている。これから市とポランティアが協働でアートを広げていき、しっかりと取手を売り出してほしい。賛成。

飯島議員：青年就農給付金はレンコン農家の新規就農支援に充てられ、取手で新規就農者が出たことは喜ばしい。さらに増えるよう厚い体制構築を。賛成。

池田議員：コミュニティバス運行ルート見直しは大変な作業だったと思うが、ロケーションシステム導入と併せ、市民に寄り添った補正予算案が出ている。アスベスト対策も至急に予算対応がされている。賛成。

市村議員：法案が通った場合、戦争等に参加する若者、私たちの家族が被害を受けるときに初めて違憲かどうか裁かれる。もっと慎重に審議を重ねるべき。賛成。

小池議員：安保法案の違憲性は明瞭。争い事を武力でなく、話し合いで解決する平和外交を築くべき。賛成。

阿部議員：創業支援事業補助金で駅周辺に事務所を用意し、創業を希望する方が



バスロケーションシステムのスマートフォン画面イメージ

①バスロケーションシステム(http://toride.bus-go.com)にアクセスし、停留所名、路線名、アルタイム位置を選択する。スマートホンで見たい画面イメージ



バスロケーションシステムのQRコード

# 意見書

意見書とは、議会がその意思を、国会や関係行政庁に対する意見をまとめた文書のことです。

## ● 安全保障法制改定関連法案の撤回、廃案を求める意見書：可決

〔提出者〕 池田議員ほか3人

### 〔討論〕

齋藤議員：平和安全法制の目的は紛争を未然に防止し、戦争を起こさない仕組みをつくること。国民を守る隙間のない体制を構築するものであり、日本にとって必要な法案。反対。

平議員：時の政府の判断で憲法の平和主義、国際協調という基本理念や9条の原則も全く無視している。自衛隊を海外の紛争にも派遣できるようにする。賛成。

倉持議員：法案の中身にも不備部分が多く、法案ありきの姿勢には反対せざるを得ない。国民の大多数がまだ賛成に向かってない。賛成。

市村議員：法案が通った場合、戦争等に参加する若者、私たちの家族が被害を受けるときに初めて違憲かどうか裁かれる。もっと慎重に審議を重ねるべき。賛成。

小池議員：安保法案の違憲性は明瞭。争い事を武力でなく、話し合いで解決する平和外交を築くべき。賛成。

## ● 平和友好についての意見書：可決

原子力エネルギーからの脱却と自然エネルギーへの政策転換、被ばく国として世界の核兵器開発と核実験に政府が反対することを求めるもの。

〔提出者〕 市村議員ほか5人

### 〔討論〕

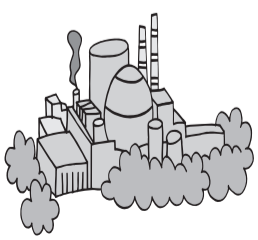
齋藤議員：陳情の平和友好要請書は、安保関連法案の政策転換を求める記述があり、公明党として反対をした。この意見書の要請事項には賛成する。

倉持議員：原発とは怖いもの。今、必要なことは福島原発事故の原因の究明や責任の所在を明確にすることではなく、検証をすること。再稼働に向けた動きにはその検証が不十分。賛成。

## ● 原発再稼働の中止を求める意見書：可決

〔提出者〕 市村議員ほか5人

倉持議員：原発とは怖いもの。今、必要なことは福島原発事故の原因の究明や責任の所在を明確にすることではなく、検証をすること。再稼働に向けた動きにはその検証が不十分。賛成。



# Q 一般質問 A

議員は、市長などに対して、市の事務の状況や将来の方針などを質問することができます。この質問を「一般質問」といいます。今定例会では、24人の議員が一般質問を行いました。

## どうなった？ 市内側溝一斉点検

石井めぐみ 議員

**問** 市長は、市内道路側溝一斉点検を実施した。点検の目的を伺う。

**市長** 自治会等、皆様方に清掃活動等取り組んでいただいているが、高齢化に伴って重い側溝のふたを上げられる年代の人が集まりにくくなった。市内総延長420キロメートルの側溝を点検し、管理台帳的なものを作り上げるため実施した。

**問** 点検によって緊急に対応しなければならぬ箇所は何カ所あったのか。

**建設部長** 中間報告として、20ヶ所以上の堆積があったところが14.7キロメートル。集水升での堆積が1342個、U字溝やふたの修繕必要箇所が213カ所が判明。

**問** 既に対応実施箇所は。

**答** 側溝清掃が5.3キロメートル、74カ所。ふた修理が75カ所実施。年内には完了したい。



側溝点検の様子

## ゆとりがない… 子育て家庭

平 由子 議員

**問** 残業代ゼロ法案の異名の労働基準法改正案が衆議院に提出され、ただ働きが進んでいく。子育て世代は十分な賃金を得ることができず、また、派遣によって3年ごとに仕事を変えなければいけない事態に追い込まれている。父が仕事がなくて家庭にいる。そういった子育て家族など市民の勤労状態を把握しているのか。

**また、子どもの自殺が増えている。昔は、母が家に来て、子どもを「おかえり」と迎え、愛情があった。子どもが自殺しない家庭づくり、仕事のやり方、活力を失わないまちづくりを。**

**市長** 子育てや介護などで一日3時間しか働けない人でも、その時間をきっちり働いてくれる認識に改めていく時代にもある。残業代を切り捨てるといふ発想ではなく、柔軟な勤務や個人の生活を守りながら、企業も生産性を上げていかなければならないと考えている。

**教育長** 経済的な理由により就学が困難な保護者には援助制度など実施している。まちづくり振興部長 ハローワーク龍ヶ崎管内の雇用情勢は把握している。

**日本骨髓バンク**

日本骨髓バンク

☎ 0120-445-445

ホームページ

<http://www.jmdp.or.jp>

## 骨髓提供者助成で ドナー登録増を！

染谷 和博 議員

**問** 白血病などの血液疾患治療として、骨髓移植が必要な患者のため骨髓バンクがある。茨城県の2014年度ドナー登録者が当制度開始以来、初めて減少に転じた。これは、新規登録者の減少に加え、登録年齢の上限となる54歳を超えて登録抹消となる人が増えていることが主な原因である。

**実際、骨髓を提供することとなった際、採取や健康診断のため七日から十日程度の入院と通院が必要となる。この休暇制度を導入する企業や自治体は少なく、休めば収入が減るため、提供をためらうケースもある。そこで、骨髓提供者には一日2万円を支給する助成制度を導入してはどうか。**

**健康福祉部長** 休業補償がない方などへの実施に向けて制度設計をしていきたい。

## さらなる発展には 取手駅東西口通路

吉田 宏 議員



整備が進む取手駅西口

**問** 取手駅西口は、ここ数年で見違えるように整備が進んだ。今後さらなる活性化には、未整備地や交通広場が、非常に大きな役割を担う。今後の予定は。

**都市整備部長** 現在、関係者と今後の土地利用について検討を重ねている。交通広場は、バリアフリー化された歩行動線の確保をはじめ、利便性の高いバス・タクシー乗り場、一般乗用車の停車スペース確保を含めて検討している。

**問** 取手駅東口、西口全体が人が集まる空間にしなければならぬ。そのために東西口の通路が必要では。

**都市整備部長** 関係権利者の力をお借りしながら、東口・西口一体となった活性化を図ることが中心市街地の活性化と考えるので、今後とも進めていく。

## 危険！ 芸大通り青柳交差点

金澤 克仁 議員

**問** 白山八丁目交差点から市役所までの国道294号線の工事を県が行っている。安全対策は万全か。

**建設部長** 平成28年4月、暫定開通に向けて、交通誘導員を配し、大型の表示看板、注意喚起の看板を設置。

**問** 暫定開通ではなく、なぜ完成形で開通できないのか。

**管理課長** 数カ所の用地が未買収のため。

**問** 中央タウンへの交通量調査は怎么样了。

**答** 9月2日に調査を実施し、集計中。暫定開通後に、再度調査を行う。

**問** 芸大通りの青柳交差点付近は、道路にわだちがあり、危険である。通学路にもなっているので対応を。

**答** わだちをなくす方向で検討を進めている。



凹凸が目立つ道路(青柳地先)

染谷・吉田・金澤・落合議員の一般質問時、藤井市長は関東・東北豪雨災害に関する茨城県市長会臨時常任委員会出席のため、議場不在でした。

# 行政サービスUPにコンビニの協力を

落合信太郎 議員

**問** コンビニにAEDを。消防長 市内34カ所のコンビニオーナーの御理解をいただき、来年度設置。

**問** コンビニは、経済的役割だけでなく、防犯・防災、行政サービス代行など、無限の可能性を持っている。住民票交付などの実施を。総務部長 マイナンバー制度が始まり、個人番号カードを持ち、公的個人認証サービスを活用してコンビニで様々なことができるようになる。市では住民票など各種証明書の発行を来年7月実施に向けて進めている。

**問** 埼玉県川口市では、ローソンが高齢者向け商品を充実させたり、介護相談窓口なども併設した「ケアローソン」がある。市においてもコンビニの有効活用を。



「ケアローソン」の看板(埼玉県川口市)



**健康福祉部長** 先日、市内に16店舗あるセブンイレブんと高齢者見守り協定を提携した。今後、その他の取り組みに注視したい。



歯科検診の様子

## とても大切！ 歯科保健

齋藤 久代 議員

**問** 歯科保健の取り組み状況やその意義を確認する。

**健康福祉部長** 保健センターにおいて、妊娠期にはプレママ教室として歯科の講義とブラッシング指導を実施。乳幼児期は、歯磨き習慣の準備指導や1歳6カ月健診時には歯科検診とブラッシング指導など行っている。また、今年度からは1歳歯つびい歯みがき教室を開始した。成人期は、歯周病は単なる口腔の問題だけでなく、生活習慣病との密接な関係もあるため、歯の健康を保つことは大変重要なことと認識している。

**教育長** 学校では全校で歯磨きに取り組んでいる。

**問** 8020(80歳で20本以上の自分の歯を保つ)運動推進のためにも、10歳刻みでの歯科検診補助を。

**健康福祉部長** 今後検討。

**問** 検討ではなく、明確な計画によって事業実施を。

**答** まずは歯周病検診実施に向けて進めていく。

## 発達障がいへの理解を

阿部 洋子 議員



キャラバン隊活動の様子

**問** 保護者が発達障がいを理解するため、ペアレントトレーニング実施の現状は。

**健康福祉部長** これまで33人が参加し、今年度は、主任講師として障害福祉課職員が担当。先進事例として他市から注目されている。

**問** 特別支援教育を受ける子どもの数が年々増加傾向にある。教育現場と市における発達障がい児への関わりや今後の展開は。

**障害福祉課長** こども発達センターを利用する母親以外にも拡大していきたい。また、トレーニング内容もその都度改良し、対応。

**問** ペアレントメンター養成の質問をして早5年。養成事業開始への所見を伺う。

**答** 来年度、養成研修の準備までできればと考える。

**問** 特別支援学校保護者の皆さんが、子どもたちの障がいを知ってほしいとの思いから、キャラバン隊を組織し、活動している。市も連携して推進できないか。

**答** 積極的に連携したい。

※ペアレントトレーニング：発達障がい児を持つ親のための子どもの育て方のトレーニング。子どもの行動の分類や対処法などを学ぶ。

## 保育問題に切り込む

池田 慈 議員

**問** 41人の待機児童がある要因は、保育士不足のため。正規保育士の増員を。

**健康福祉部長** 正規職員保育士80人体制を維持。

**問** 我孫子市では、保育サポーターを認定し、有償ボランティアを配置している。取手市でもその考えは。状況調査したい。

**問** 急な疾病時など、緊急な入所への対応は。子育て支援課副参事 状況を確認しながら、柔軟に対応している。

**問** 病児保育の実施を。

**健康福祉部長** これから進めていきたい。

**問** 保育室にウェブカメラを導入し、様子がわかるようにはどうか。

**子育て支援課副参事** 保育所の事故防止や透明性確保のメリットはあるが、保護者が断片的に見ることによる不安の増幅など、取りやめているところもある。

**問** 市には保育業務に係る苦情解決実施要綱がある。ここで規定する第三者委員の連絡先などをホームページ等で公開するなど、体制の紹介をすべきではないか。

**健康福祉部長** それぞれの保育園にお願いしていく。

## 平時に備えよ…避難所設備

渡部 日出雄 議員

**問** 避難所に指定している学校等には自家発電機は備えられているのか。

**安全安心対策課長** 全て配置している。

**問** 災害は昼間に起きるとは限らない。夜間に起こった際、真っ暗な中で避難所を開設しなければならぬ。学校施設はほとんど



シスタンク式トイレ



フラッシュバルブ式トイレ

200<sup>ボルト</sup>、自家発電機は100<sup>ボルト</sup>のため共有できるようなトランスを入れるなど、準備を求める。

次に、避難所で困るものとしてトイレの問題がある。断水の状態では1時間で詰まって使えなくなる。仮設トイレも設置にはかなりの時間がかかる。そこで、学校プールの水を自家発電機と井戸ポンプでくみ上げ、水洗トイレに送る仕組みを構築すべき。

学校のトイレは、シスタンク式(タンクにある水で流す)とフラッシュバルブ式(レバーを押して配管から水が流れる)の方式がある。シスタンク式ならば、この方法で対応できる。万が一の避難所での生活安定のため検討を求める。市内学校におけるトイレの方式の比率は。



旧小文間小学校

## 廃校施設利用は地域住民の声を！

結城 繁 議員

**問** 統廃合によって廃校となった施設の利用状況は。

**教育部長** 次の利用が決まるまでは、継続して学校開放を続けている。

**問** 学校跡地など、市の大きな土地の活用方策の検討報告書ができています。これを見ると小文間小が含まれていないが、この理由は。

**政策推進部長** 小文間小、高須小は、調査に入る前から市長の政策的判断として、売買や譲渡ではなく、地域に還元するような施設の中で、住民の意向をまず聞いて判断していく方針としているため含まれていない。

**問** 地域の方から小文間小跡地への要望は来ているか。

**特定政策推進室長** 幾つかの団体や藝大関係から御意見等をいただいている。

**問** 校舎の耐震や雨漏り、残すために必要な工事など、市が入らないとわからない。市民の満足度が高くなる形で進めるべき。

その他の施設に関しても、近隣住民と活用計画時に話し合いをしていくのか。

**政策推進部長** 市民アンケートを実施した。その中で計画を提示し、11月ころには住民説明会を実施。



舟山保育所



吉田保育所

## 吉田・舟山保育所統合後はどこに？

岩澤 信 議員

**問** 平成31年度までの第三次取手市保育所整備計画の概要は。

**健康福祉部長** 吉田、舟山保育所ともに老朽化が激し

く、手狭であったり、立地条件が悪いため、新たな場所に2所を統合して新築する計画となっている。

**問** 市の遊休地を活用して検討するとされているが、具体的な場所は。

**政策推進部長** 遊休地で適当な場所として、旧取手一中や井野小が適当な場所と考え、検討を進めている。11月の住民説明会等までにはお示しできるよう検討。

**問** 定員220名となっているが、この検討は。

**子育て支援課副参事** 吉田、舟山両方受け入れる定員のほか、一時保育室も検討していきたい。

**問** 舟山保育所は、駐車場から車道を渡らなければ送迎できない。新しい場所は、こういったことも改善するように検討されているのか。

**健康福祉部長** 安心して送迎できるような設計にしていきたい。

## 駐車場は大丈夫？ ウェルネスプラザ

川又 貞男 議員

**問** 取手駅西口に10月1日オープンするウェルネスプラザは駐車場が少ない。何台分あるのか。

**都市整備部長** 敷地内に20台、その他周辺に40台の計60台分ある。なお、職員は他の民間駐車場を借りる。



取手ウェルネスプラザ駐車場

**問** 駐車場の一日の利用者数は何人見込んでいるのか。

**都市整備部次長** 多目的ホールで400人、セミナールームで100人、キッズプレイルームで200人を見込んでいます。

**問** それだけの数を一日平均で見込むのであれば、300台から500台の専用駐車場を整備すべき。

**都市整備部長** 現在、西口周辺には民間駐車場が約900台分整備されているので、十分足りると考える。民間駐車場の場合、買い物をすれば2時間まで無料などのサービスもあり、これによって街の活性化にもつながると考えている。

**問** 施設の駐車料金がほかの駐車場と比べて高い。

**答** 近隣の民間駐車料金とのバランスを考え、昨年12月、議会の議決をいただいた。最初の30分は無料で、その後3時間までは1時間当たり200円と設定した。ただし、乳幼児健診の方は無料とした。

## 市は責任を取れ！ 戸頭東保育園問題

関戸 勇 議員

**問** 市の保育行政は民営化が進められ、戸頭東保育園も小瀬福祉会に譲渡された。その後、幼児虐待事件発生、保護者からはベテラン保育士が足りない、保育士の相次ぐ退職などの声があるがどのように対応してきたか。

**健康福祉部長** アンケート結果では「良い・やや良い」で80・8%、「やや悪い・悪い」で7・7%。不適切な保育に対しては指導をしてきた。非常に遺憾である。

**問** 市のフォローやサポートが見えず、対応は不十分。

**答** 保護者の声は、職員が話を聞いて対応している。

**問** 県から不適切な事務処理が指摘されている。市はどのように捉えているか。

**答** 県が指摘したとおり、不適切な事務処理と捉えている。

**問** 市としての対応が甘い。

**答** 監査指導権が県にある。県とは連携を取っている。

**問** 監査への対応を4カ月もできない法人に譲渡した市の責任は。

## 心配だ… 取手駅西口交通問題

佐藤 清 議員

**問** これまでも取手駅西口は路上駐車や交通渋滞がある。ウェルネスプラザが開館し、白山交差点付近に駐車場が設置され、コミュニティバスも通行する。交通安全対策の協議は。

**都市計画課長** ウェルネスプラザには、3ルート、22便のコミュニティバスが乗り入れる。この運行経路は、取手警察署やバス事業者など、公共交通に関わる関係機関で組織する公共交通会議にて了承を得ている。

**問** 国道6号からウェルネスプラザ方面への通行量は。

**都市整備部長** 12時間の調査で4800台。

**問** 開館以降、周辺道路での路上駐車や渋滞による事故のないよう求める。

**答** 駐車場出入口には警告灯、満車・空車表示なども整備した。歩道等の整備など、安全確保に努めたい。



取手ウェルネスプラザ出入口付近

## 待機児童解消には 正規職員保育士の増

加増 充子 議員

**問** 市は、これまで四つの公立保育所のうち一つは廃止、三つは民営化した。その結果、保育所に入れない状況がある。どうするのか。

**健康福祉部長** 保育士不足による待機児童解消に向けて取り組んでいる。

**問** 児童福祉法に保育を必要とする子どもたちを保障する責任が規定されている。41人の待機児童を受け入れる体制を進めていく責任がある。放置しておくのか。

**答** 改善に向けて努力して。決して放置などしない。

**問** 市内を四つに分け、各区域1カ所の公立保育所を基本とする考え方があるようだ。1カ所にこだわらず、必要な箇所には設置していくのが市の役割。

**答** 量的には民間保育園に期待をし、公立保育所では、一時緊急的な保育への対応や教育上、特別な問題を抱える家庭への対応等、中心的役割として計画している。

**問** 保育士が足りないとして、不安定雇用の非正規職員の保育士ではなく、正規職員の保育士ではなく、正規職員として採用すべき。

**総務部長** 退職職員の補充を含め、全体を見据えた職員採用を実施している。

## 無責任！ 甲状腺検査実施を！

小池 悦子 議員

**問** 今、福島の子どものために甲状腺異常が増えている。また、北茨城市では平成26年度の甲状腺検査で3593人の子どものうち3人が甲状腺がんと発表された。取手市民は、事故後、何の規制もなく、放射性ヨウ素が含まれた水道水を飲み続けた事実がある。このことを重く受け止め、子どもの健康調査を実施すべき。

**副市長** 子どもの健康調査の対象地域となっていないため、支援対象区域に指定するよう国に意見した。

**まちづくり振興部長** 平成24年当時、取手市では0.24マイクロシーベルト、これを除染によって現在0.08マイクロシーベルトと、自然界にある数字に限りなく近く低減。

**問** 政府や原発推進安全論を重視して国の責任、国にやれと言いつけるだけで、市が何もしないことは無責任。独自の予算で子どもの甲状腺検査を実施すべき。

**健康福祉部次長** 福島県にて、18歳未満の約30万人を対象に検査を行った結果、がんが見つかった方が、原発事故に起因しているとは必ずしも言えない結果が出ている。

**問** 市として東海第二原発廃炉を県と日本原電に申し入れるべき。

**副市長** エネルギー政策は国策。自治体が判断し進めるべきものではない。難しいという答弁しかできない。



平成24年8月から半年間開設した「とりでFM」放送局

## 災害時のためにも とりでFM放送再開

山野井 隆 議員

**問** 災害時、どこで何が起きて、だれが何をどこまで行えばいいのか。正しい情報を市民全員が把握できる情報ツールが必要である。市では過去に、臨時災害放送局としてFMを半年間運営したが、もう一度、立ち上げていくべきではないか。

**問** 高萩市のようにコミュニティ放送局に切り替えることは考えなかったか。

**答** 当時は、電波帯が混んでいたため半年間限定の枠であった。コミュニティ局に移行した場合は、市の手を離れてNPOなどに移行する。経費もかかり、スポンサーを集め、資金計画を立てるなど、運営が大変と聞いている。万が一の災害のためにコミュニティ放送局を運営するのではなく、今回の常総市のように、有事の際にすぐ立ち上げるほうが現実的と考えている。

**問** 牛久市ではFM放送局を立ち上げた。防災は二次的な役割で、一次的には地域の賑わいづくりである。市でも立ち上げを。

**市長** 当市ではノウハウの集積もある。研究させていきたい。

## 新たな展開を！ 市営住宅整備

倉持 光男 議員

**問** 人口増の要素の一つに住宅政策がある。低所得者や未婚のひとり親世帯、離婚した父子・母子世帯など、低家賃の市営住宅が必要。

**建設部長** 必要性は感じている。

**問** 今後の、新たな施策は。

**都市整備部長** 賃貸住宅の建設費補助、親と同居する

ための家の増改築時への補助などを考えている。

**問** 一般の賃貸では約6万円の家賃となり、それが払えず、子どもを2人、3人と必死に育てている世帯への手厚い保護のあるまちをつくらなければならない。

**そのためにURの空き家を市が買い上げて供給するなどの方法もある。**

**市長** 既存の市営住宅を修繕するレベルではなく、大きな基本計画を立てていかなければならないと考える。

**問** 今、団塊の世代の方々が後期高齢者となる2025年問題が話題に上っている。市でも将来を見据えた政策をしなければならぬ。

**政策推進部長** 一番は子どもの数の確保であり、今後5年間で土台をしっかりとる戦略をつくっている。

## 早急に！ 藤代駅北口整備

赤羽 直一 議員

**問** 藤代駅北口整備の進行状況を伺う。駅階段を交通広場方面にも設置すべき。

**都市整備部長** JR水戸支社と協議を進め、概ね了承をいただき、詳細設計の段階で再協議する。

**問** 駅から藤代郵便局、国道6号線へ向かう道路が狭く危険である。この道路の改善は。



藤代駅北口

## 中止、撤退を！ 学校統廃合計画

鈴木 潔 議員

**問** 市は子どもの数を増やすといいながら、これまで中学校2校、小学校4校を廃校にしてきた。今後計画されている藤代地域の統廃合計画は中止、撤退すべき。教育部長 計画当時とは児童数に変化があり、見直しが必要な状況にあるため、今年度中に方向性を検討していきたい。

**問** 学校施設耐震化を100%にすべき。

**答** 大規模改造も同時に行ってほしい要望もある。早期に進めていきたい。

**問** 35人学級を中学校でも実施すべき。

**教育参事** 少人数指導の教員が入ったチームティーチング、クラス分けなど、教科や単元によって柔軟に対応している。

**問** 困窮家庭の学び支援が国を挙げて行われている。市での実態は。

**教育長** 26年度の中学校の進学率は99%。貧困が進学を妨げているというより、小さいころからの生活・学習習慣、将来への夢・目標が大きな影響がある。小中連携教育を進め、9年間を見据えた生活・学習プランの定着に取り組んでいる。

## どうなってる？ 災害時の情報共有

市村 達明 議員

**問** 災害発生時、情報共有の仕組みはどうなってる。

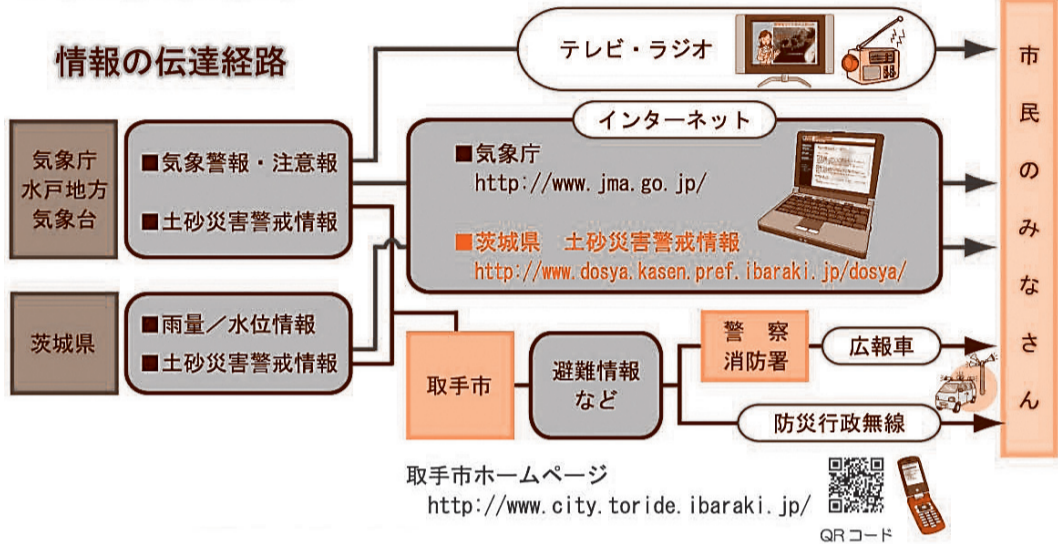
**総務部長** 市内の情報、各自自主防災会にお配りしてある災害時優先携帯電話を活用して情報を収集。市民には防災行政無線で放送。  
**問** 避難行動要援助者の支援はどうなっているか。

**安全安心対策課長** 支援プランを作成し、自主防災会で個別に援助が必要な方の個別計画を作成する。  
**問** 援助してほしい。と手を挙げさせるのではなく、援助が不要という方のみ手を挙げていただく方式にして、新潟県三条市では効果を挙げた。当市でも導入を健康福祉部次長 有効な方法と思うので、検討したい。

**問** 取手地域の高台にある学校が、旧藤代町地域の水

## 防災情報の入手先について

防災情報は各機関から下のような経路で伝達されます。市民の皆さんは、防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどを活用して情報収集をして下さい。また、避難先でもこれらの情報が受け取れるように備えましょう。



害時の緊急避難場所に指定されているが、そこに行くまでが冠水していることも想定できる。内水ハザードマップに垂直避難を入れよ。  
**総務部長** 平成21年に作成し、時間もだいぶ経っている。なので、工夫、加工したものの配布を検討したい。  
**副市長** 垂直避難については、昨年、広報している。

※垂直避難：安全な場所まで避難する時間がない場合、建物の2階やコンクリートの建物など、上下、垂直方向に避難すること。

## アートタウン実現に向けた取り組みを！

飯島 悠介 議員

**問** 7月下旬、新潟県十日町市、津南町では、「大地の芸術祭」が開催され、多くの来場者、経済効果がある。取手市は、東京藝大もあり、まだまだまちづくりにはアートを掛け合わせ余地がある。今後の取り組みを伺う。

**政策推進部長** 当市は、近隣自治体にもないアートのあるまちづくりをだいたい前から推進し、取手アートプロジェクトをはじめ、市内アーティストがノウハウを持っていて、連携してまちづくりを進めていきたい。  
**問** アーティストが考える発想が、行政サービスを飛び越えて地域にもたらす効果は大きい。アーティスト

を含めた地域の課題解決プロジェクトチームなどを立ち上げてはどうか。  
**文化芸術課長** 取手アートプロジェクト実行委員会を設置して取り組んでいる。これを基に進めていきたい。  
**問** 地方創生の総合戦略としてアートの取り入れを。  
**政策推進部長** 総合計画及び総合戦略においても文化芸術の視点を大事な事業として継続し、戦略的に取り入れていきたい。

## 就学援助制度を積極的にPR・活用

遠山 智恵子 議員

**問** 貧困が親から子へ連鎖すると今問題視されている。子どもの貧困について伺う。  
**健康福祉部長** 非正規雇用が子どもの貧困の原因という直接的結び付けは、誤解や偏見となる。子どもの学習支援により、高校への進

学率を上げ、高校中退率を下げることも重要な施策。また、保護者への自立支援や就労支援も同様に力を注がなければならぬ。  
**健康福祉部次長** 就労支援相談員を配置し、68人の相談がある。親の就労支援と子どもの学習支援をあわせて進めている。  
**問** 義務教育に安心して通学させる制度、就学援助制度の活用状況は。  
**教育部長** 約10%を超える人数の方に援助している。  
**問** 就学援助は国の目安と比較してどうか。  
**学務給食課長** 基準と照らすと若干有利になっている。

**問** 学校給食費は無料に。給食費無料の自治体は余りない。もし無料化すると、約4億円となり難しい。  
**問** 入学祝い金を入学前に支給できないか。  
**答** 前年の所得を見て対象かを決定するためできない。

## ちょっと見えて

議会の日程や審議結果、一般質問通告内容などをお知らせする「ひびきメール」を配信しています。登録方法は次のとおりです。

- ・パソコンでの受信…取手市ホームページから
- ・携帯電話での受信…次のQRコードまたは取手市携帯 (<http://www.city.toride.ibaraki.jp/mob/>) サイトから



また、ツイッターにより市議会情報の提供を行っています。URLは [http://twitter.jp/toride\\_gikai](http://twitter.jp/toride_gikai) になります。



# 平成 27 年第 3 回定例会の議決結果

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「不」は離席など採決時不在、「除」は除斥による退席を表します。  
議長（佐藤隆治議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

種別	件名	議決結果	会派名、議員名及び賛否の別																														
			賛否数		創世クラブ					日本共産党					はやぶさ				公明党			維新の党	鴻志会	志正会	彰考会	とりで生活者	民主						
			賛成	反対	石井	川又	山野井	吉田	入江	佐藤(隆)	小池	関戸	鈴木	遠山	加増	岩澤	渡部	金澤	佐藤(清)	赤羽	落合	染谷	阿部	齋藤	市村	倉持	結城	飯島	池田	平			
市長提出	情報公開条例の一部改正	原案可決	18	7	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×			
	個人情報保護条例の一部改正		19	6	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
	情報公開及び個人情報保護審議会条例の一部改正		19	6	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
	手数料条例の一部改正		19	6	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
	取手ウェルネスプラザの設置及び管理に関する条例の一部改正		20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	保健センターの設置及び管理等に関する条例の一部改正		20	5	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成 26 年度一般会計決算		認定	20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成 26 年度取手駅西口都市整備事業特別会計決算			19	6	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
	平成 26 年度用地先行取得事業特別会計決算			20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 26 年度国民健康保険事業特別会計決算			19	6	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 26 年度後期高齢者医療特別会計決算			20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 26 年度介護保険特別会計決算			20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 26 年度介護サービス特別会計決算			20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 26 年度競輪事業特別会計決算			20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	安全保障法制改定関連法案の撤回、廃案を求める意見書	原案可決	15	10	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○			
	雇用促進住宅の存続を求める意見書		21	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
	原発再稼働の中止を求める意見書		16	9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
	遠山議員の議会運営委員会辞任を求める決議		16	8	○	○	○	○	○	×	×	×	除	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×		
請願・陳情	雇用促進住宅の存続を求める請願書（請願事項1）	不採択	10	15	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○			
	〃（請願事項2）	採択	21	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○			
	国保税の引き下げを求める請願	不採択	6	19	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○			
	市政協力員制度の改革を求める陳情書		6	19	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○			
	政治倫理条例の精査及び整備を市議会議員の責任で直接実施することを求める陳情	趣旨採択	5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	子どもたちの放射能被ばくに対する集団健康診断実施を求める陳情書		20	5	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	市内全域の歩道改修に関わる陳情	採択	18	7	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
	平和友好要請書		21	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
	地方自治法第 99 条を基に関係箇所へ意見書の提出を求める陳情	不採択	15	10	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
	政治倫理に関するコンプライアンスについての陳情（陳情事項 1）		5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	〃（陳情事項 2）		10	15	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○		
	〃（陳情事項 3）		採択	25	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
〃（陳情事項 4）	不採択	5	20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
地方自治法第 100 条調査権行使の委員会設置を求める陳情		7	17	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	除	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×				

会派名：彰考会=彰考会@取手、とりで生活者=とりで生活者ネットワーク

以下については、全員賛成で原案可決、同意、認定、採択と決しました。

### ○市長提出議案

（原案可決）市営住宅条例の一部改正、水槽付消防自動車購入契約の締結、市有財産の無償譲渡、平成 27 年度一般会計及び取手駅西口都市整備事業・国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険特別会計補正予算

（同意）取手地方公平委員会委員の選任（福田 茂氏）

（認定）平成 26 年度取手地方公平委員会特別会計決算

### ○意見書案

（原案可決）教育予算の拡充を求める意見書、気象事業の整備拡充を求める意見書、TPP（環太平洋連携協定）交渉に関する意見書、平和友好についての意見書

### ○請願・陳情

（採択）教育予算の拡充を求める請願、気象事業の整備拡充を求める意見書提出に関わる陳情、TPP（環太平洋連携協定）交渉に関する陳情

注：保育業務委託の辞退を勧告することを求める陳情は、陳情提出者より撤回届けが提出され、議会がこれを承認し取り下げられました。

**初の試み**

# 議会ポロシャツデーを実施

定例会初日、佐藤隆治議長から議会と市がともに10月1日に迎える市制45周年を祝すとともに、これからの取手市をさらに発展させていこうという思いや「省エネ」といった目的を述べました。議場内はいつもの雰囲気とは違い、カラフルな空間となりました。服装は軽装で涼しげでしたが、熱い議論が交わされる定例会となりました。



定例会最終日、藤井市長を中心に議場内出席者全員で記念撮影

定例会初日と最終日は、取手市が作成したポロシャツを着用して議論する「ポロシャツデー」を実施を議会運営委員会にて決定しました。白、青、緑、ピンクの4色ある「市制45周年記念ポロシャツ」や鮮やかなターコイズブルーの「とりかめくんポロシャツ」の中から各議員が好みの色を購入、着用しました。

## 決議案

**遠山智恵子議員の議会運営委員会辞任を求める決議：可決**

〔提出者〕

染谷議員ほか3人

〔提出理由〕

議会運営委員は会派を代表して委員に指名される。議会運営委員会の議決決定を会派内で集約できなかった。よって、委員辞職し、会派代表者を議会運営委員とすることを求めるもの。

〔遠山議員の弁明〕

確かに会派をまとめられなかったことは認める。会派では議場で揃ってポロシャツを着ることは違和感があると一致。議運はもっとほかにもやるべきことがある。

〔討論〕

**加増議員**：共産党市議団はポロシャツの普及そのものは否定しないが、十分な話し合いもなく、議場でのポロシャツ着用の採決を求めるのは論外。採決の際も、遠山委員は反対した。反対。  
**倉持議員**：議会運営委員会の役目は議会全般の問題を決める最高の機関。議運の決定事項は軽々しく破るものではない。遠山議員の発言は弁明になっておらず、反省すべき。賛成。

〔議決後〕  
遠山議員は議会運営委員を辞任しない旨、議長は議

会に報告しました。なお、この決議には法的拘束力はありません。

## 視察報告

一人年6万円を上限に、委員会が決定した先進地への行政視察を各委員会が実施しています。委員長による報告書は市のホームページに掲載しています。

● **総務文教常任委員会**

〔視察日〕

7月6日から7月7日

〔視察先と内容〕

・三重県桑名市：ブランド推進事業  
・静岡県御殿場市：地域防災計画に対する取り組み状況

● **福祉厚生常任委員会**

〔視察日〕

7月6日から7月7日

〔視察先と内容〕

・山形県鶴岡市：医師会を軸にしたチームによるIC Tを活用した医療と介護の連携推進  
・山形県上市市：健康マイレージ事業

● **建設経済常任委員会**

〔視察日〕

7月9日から7月10日

〔視察先と内容〕

・鳥取県米子市：米子方式のまちづくり及びまちづくりプロガー  
・鳥取県境港市：みんなでまちづくり条例

## 倉持議員

## 全国市議会議長会から表彰



議長から表彰状を受け取る倉持議員

去る6月17日に開催された全国市議会議長会定期総会において、倉持光男議員が、市議会議員として長きにわたり市政発展に寄与されたため、特別表彰を授与されました。  
定例会初日に佐藤議長から倉持議員へ表彰状の伝達が行われました。

## チェンジ 11/7 議会報告会を開催

報告中心↓参加者との意見交換中心に

・JR常磐線

藤代駅 ↓ 取手駅

9:35 発 ↓ 9:40 着

9:49 発 ↓ 9:54 着

・関東鉄道常総線

取手駅 9:36 着または 9:54 着

・コミュニティバス

(中央循環東ルート)

取手市役所 9:30 発 ↓ 取手

ウエルネスプラザ 9:39 着

**次の定例会は  
11月27日(金)  
開会予定です**